



～かごしまの遺跡～

第13号 平成29年6月30日

いにしへの“道の駅”～天神段遺跡～



旧石器時代の遺物

- ①細石刃
- ②細石刃核(①を作るもとになった石)
- ③接合資料(②の製作過程がわかる)

立小野堀遺跡(鹿屋市)

立小野堀遺跡は、古墳時代(5世紀～7世紀)の集団墓地を中心とする遺跡です。地下式横穴墓と呼ばれる深く掘った竪穴に接してドーム型の空間(墓室)を設け、そこへ死者を埋葬する南九州独特の墓が190基も見つかりました。墓の中からは、450点に上る鉄製の剣や刀、やじりなどが出土したほか、墓の上部からは大型の壺や高坏、畿内から運ばれた須恵器の大甕などが、あたかも故意に割られ、広範囲に撒かれたような状態で見つかりました。これらの遺構や遺物から、南九州の墓制や葬送儀礼などについて研究が進展することが期待されます。



古墳時代の土器・鉄器

平良上C遺跡(曾於郡大崎町)

平良上C遺跡は、縄文時代早期(約9,000年前)を中心に多くの遺構・遺物が確認されました。遺跡のほぼ中央に位置する丘を取り囲むように、調理施設と考えられる集石が34基、その東側の平坦な場所からは、竪穴住居跡6軒などが見つかりました。

貝殻文円筒形土器と呼ばれる南九州を中心に分布する土器も数多く出土し、当時、この地域に住んでいた縄文人たちの生活を解明する手がかりになると期待されます。



縄文時代早期の土器

【平成28年度刊行報告書一覧】

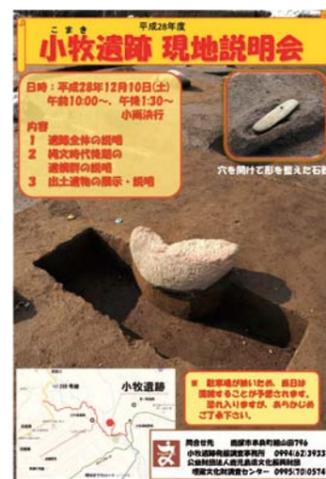
| 番号 | 報告書名 | 所在地 | 主な時代(報告書掲載分) | 起因事業名 |
|----|------------------|-----|--------------|-----------|
| 11 | 平良上C遺跡 | 大崎町 | 縄文 | 東九州自動車道建設 |
| 12 | 荒園遺跡1 第1地点 | 大崎町 | 縄文・古墳 | 東九州自動車道建設 |
| 13 | 永吉天神段遺跡2 第2地点-1 | 大崎町 | 旧石器・縄文 | 東九州自動車道建設 |
| 14 | 牧山遺跡1 A地点弥生時代以降編 | 鹿屋市 | 弥生・古代以降 | 東九州自動車道建設 |
| 15 | 田原迫ノ上遺跡2 縄文時代早期編 | 鹿屋市 | 縄文 | 東九州自動車道建設 |
| 16 | 立小野堀遺跡 | 鹿屋市 | 縄文・弥生・古墳 | 東九州自動車道建設 |

発掘調査成果の公表

ー現地説明会・鹿児島文化振興財団体験フェアー

埋蔵文化財調査センターでは、現地説明会の開催など、発掘調査成果の公表や遺跡の公開に努めています。昨年度は、小牧遺跡(鹿屋市)で実施しました。今年度も随時開催する予定です。ホームページなどに案内を掲載しますので、ぜひ御参加ください。

また、宝山ホールで実施される「みてきてあそぼう！鹿児島県文化振興財団体験フェア」(9月2日(土)～3日(日)10:30～15:30に開催)では、発掘調査中の遺跡の紹介や出土した土器や石器などの展示を行う予定です。お気軽にお越しください！



縄文時代の遺物

(早期の土器・石器)



曾於郡大崎町天神段遺跡では、東九州自動車道建設に伴い、平成19～25年度まで、7年間にわたり発掘調査が行われました。その結果、旧石器時代から近世に及ぶ多くの遺構・遺物が確認されました。

上段の写真は、旧石器時代(約18,000～約15,000年前)の石器と接合資料です。遺跡の外から持ち込んだ石を打ち欠いて、細石刃(カミソリの刃のような石器)を作る過程がわかりました。また、下段の写真のように、各地からもたらされた縄文時代早期(約10,000～約7,300年前)の土器や石器も大量に出土しています。

このように天神段遺跡の発掘調査では、長きにわたる人々の交流や生活の様子が明らかになりました。まさに、いにしへの“道の駅”的な場所であったともいえるのではないのでしょうか。

今年度は、旧石器時代と縄文時代早期に関する調査成果を発掘調査報告書として刊行する予定です。

(公財)埋蔵文化財調査センターのホームページは、
上野原縄文の森 (<http://www.jomon-no-mori.jp>) または、
鹿児島県文化振興財団 (<http://www.houzanhall.com/zaidan/>) 「上野原縄文の森」
からお入りください。

検索キーワード

上野原縄文の森

検索

クリック

～かごしまの遺跡～

第13号

発行日 平成29年6月30日
編集・発行 (公財)鹿児島県文化振興財団
埋蔵文化財調査センター
〒899-4318 鹿児島県霧島市
国分上野原縄文の森2番1号
TEL 0995-70-0574・FAX 0995-70-0575
URL : <http://www.jomon-no-mori.jp>
E-mail : maibunchosa@tuc.bbq.jp

発掘調査から報告書刊行まで

発掘調査

埋蔵文化財調査センターは、国事業に関わる開発予定地内にある遺跡の発掘調査を実施しています。現状のまま保存できない埋蔵文化財について、写真や図面で精密に記録して保存する目的で行われます。



①表土掘削

バックホーなどの重機で表土を掘り下げていきます。
宮脇遺跡(曾於郡大崎町)



②遺構検出・掘り下げ作業

竪穴住居などの遺構を探し、人力で丁寧に掘り下げていきます。
川久保遺跡(鹿屋市)



③遺構実測作業

見つかった遺構の大きさや形を正確に測り、図化していきます。
牧山遺跡(鹿屋市)



④出土遺物の測量作業

土器などの遺物が出土した場所を記録していきます。
安良遺跡(志布志市)



⑤写真撮影

見つかった遺構や遺物は、写真を撮り記録します。
春日堀遺跡(志布志市)



⑥現地説明会の開催

調査成果を現地で公開する説明会を行います。
小牧遺跡(鹿屋市)

整理作業

発掘現場で出土した遺物は、水洗い・注記・接合・復元・実測・トレース・レイアウト・写真撮影などの作業を経た後、調査報告書としてまとめます。



①接合作業

遺跡から出土した遺物を広げて、パズルのようにつないでいきます。
牧山遺跡



②復元作業

接合が終わった遺物は、すき間に石膏を入れて復元していきます。
天神段遺跡



③実測作業

遺物の大きさや形を正確に測り、図化していきます。
牧山遺跡

平成29年度 発掘調査・整理作業予定遺跡



平成29年度の事業内容

平成29年6月1日現在

| 内容 | 起因事業 | 遺跡名 | 所在地 | 調査期間 | 主な時代 | 備考 |
|-----------------|-----------|---------|-------|--------------|-------------------------|--------|
| 発掘調査 | 東九州自動車道建設 | 安良遺跡 | 志布志市 | H29.5~H29.9 | 縄文時代・弥生時代・古墳時代・古代・中世 | 支援業務委託 |
| | | 木森遺跡 | 志布志市 | H29.10~H30.1 | 縄文時代・中世 | 支援業務委託 |
| | | 小牧遺跡 | 鹿屋市 | H29.5~H30.2 | 旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代・古代 | 支援業務委託 |
| | | 川久保遺跡 | 鹿屋市 | H29.5~H30.2 | 旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代・中世 | 支援業務委託 |
| | | 牧山遺跡 | 鹿屋市 | H29.5~H30.1 | 旧石器時代・縄文時代・弥生時代 | 支援業務委託 |
| | | 山ノ上B遺跡 | 鹿屋市 | H29.10~H30.2 | 旧石器時代・縄文時代・古墳時代 | |
| 整理作業 | 東九州自動車道建設 | 川久保遺跡 | 鹿屋市 | H29.4~H30.3 | 旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代・中世 | |
| | | 六反ヶ丸遺跡 | 出水市 | H29.7~H29.11 | 縄文・弥生・古墳・古代 | |
| | | 永吉天神段遺跡 | 大崎町 | H29.4~H30.3 | 縄文時代・弥生時代・古墳時代・古代・中世 | |
| 整理作業 報告書作成作業 | 東九州自動車道建設 | 町田堀遺跡 | 鹿屋市 | H29.4~H30.3 | 縄文時代・弥生時代・古墳時代・古代 | |
| | | 天神段遺跡 | 大崎町 | H29.4~H30.3 | 旧石器時代・縄文時代 | |
| | | 高野木遺跡 | 薩摩川内市 | H30.2~H30.3 | 中世・近世 | |

※埋蔵文化財調査センターでは、発掘作業及び整理・報告書作業の一部を民間調査組織に業務委託することにより、円滑で効率的な事業の推進を図っています。